

## 9 月 25 日 : VN 指数は大きく下落 (VN-Index -3.34%)

- VN 指数は前営業日終わり付近で取引を開始し、午前中の売買代金はわずかに 5.8 兆ドンと閑散としていた。午前中を通してそのまま前営業日終値を挟んで小幅な動きだった。
- しかし、午後に入ると売りが集まり、指数は大きな下落となった。不動産、銀行、金融サービスといった主要セクターが売られた。
- VIC (-7.00%) は 50,000 ドンの節目を割れこむ大きな下げとなった。不動産セクターの売買代金の 18%を占めた。
- その後も売りが加速し、指数は大きく下落して終えた。
- 495 銘柄が下落、45 銘柄が上昇、変わらずは 24 銘柄と下落銘柄数が大きく上回った。
- 流動性は増加せず、売買代金は 23.3 兆ドンだった。

## VN30 指数もパニック的な売りに (VN30 -3.15%)

- 大型株で構成する VN30 指数は 3 銘柄のみが上昇、26 銘柄が下落、1 銘柄が変わらずだった。
- VIC (-7.00%)、SSI (-6.90%)、GVR (-6.86%)、SHB (-6.78%) はほぼストップ安まで下落した。
- 一方、SSB (+1.96%) は唯一の 1%を超える上昇だった。

## セクター・個別株の動き

- MWG (-2.11%) は年初来 8 か月の売上を発表した。ICT セグメントは売上減少ペースが緩やかとなり、回復基調であることが明らかとなった。食料品などの小売部門は前年同期比で 20%増となっていた。
- CTD (-6.87%) は 2023 年株主総会関連の資料を公開した。売上の目標は 16.2 兆ドン (前年比+12%)、純利益は 2,330 億ドン (同+1,010%) となった。

- 外国人投資家は6,870億ドルの買い越しとなった。SSIには買いが入った一方、MSNは売られていた。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。